

## 情報ニュース

社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会  
石川県聴覚障害者センター fax076-261-3021

ひとり一人のろう者の生活と権利を守る「若」

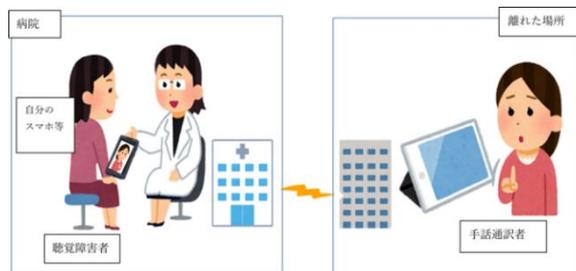
### 遠隔手話通訳が始まります

11月18日より石川県で【遠隔手話通訳】が始まりました。

【遠隔手話通訳】とは？

新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症にかかったかも？という症状（発熱・咳・呼吸困難・だるさ・味や臭いが分からないなど）の【ろう者】が医療機関で診察や検査を受ける時、手話通訳者も感染してしまう恐れがある為、ろう者と直接会って通訳することができません。

そこで、離れた場所にいる手話通訳者がスマートフォンやタブレットのテレビ電話機能を使って通訳する方法を【遠隔手話通訳】と言います。



#### ① 【遠隔手話通訳】の申込み先は、いつもの【手話通訳】の依頼と同じ！

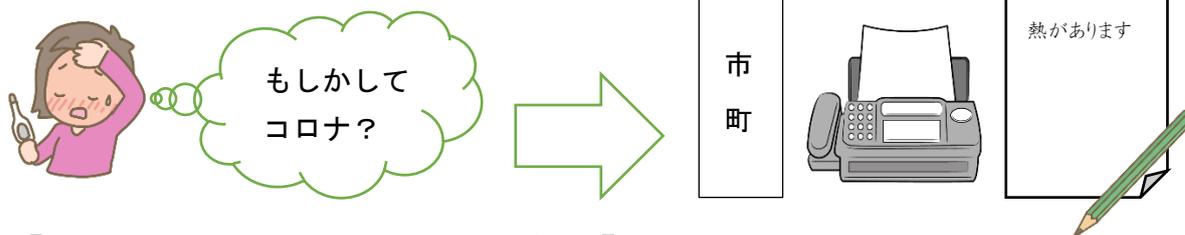
いつも手話通訳をお願いしている市役所・町役場の窓口、（金沢市の場合）はろう協事務所に連絡してください。

その時、熱がある・咳が出るなどの身体の具合も必ず書いてFAXしてください。

#### ② 【遠隔手話通訳】をお願いできる時間は？

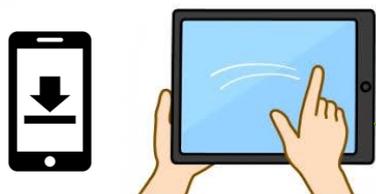
平日 朝9時～夕方5時まで（土日祝日・夜間の対応はできません）

（※新型コロナ感染など緊急性が高い症状の場合は、上記の時間帯以外にも対応することがあります。）



#### ③ 【スマートフォン・タブレットの準備】

自分のスマホやタブレットに遠隔手話通訳用アプリ【J-TALK】のインストールが必要です。利用準備をしておきたい方には、登録に必要なIDとパスワードをお渡しします。石川県聴覚障害者協会まで連絡をください。



スマートフォンやタブレットを持っていない方が急な病気で遠隔手話通訳が必要になったら貸出用のタブレットもありますので、安心してください。また、県内の病院にも貸出タブレットを準備してもらえよう、今後お願いをしていく予定です。

手話言語条例  
普及啓発事業

## 県民手話講座 各地で続々開催☆

手話の輪を  
広げよう



「石川県手話言語条例」施行に伴い、広く県民の皆様到手話を知っていただく機会として毎年開催しております。今年度は各市町で開催される会議やイベント等、地域住民が集まりやすい場で開催します。11月5日に中能登町、13日にかほく市で行われ、手話や聴覚障害についての理解を広めました。今後も来年3月まで穴水町、七尾市、能美市等で開催を予定しております。



【かほく市開催時の様子】



### 石川県手話言語条例

手話が言語であるとの認識に基づき、県・市町・県民等・事業者が一体となって、手話を使用しやすい環境を整備し、障害のある人もない人も相互に人格と個性を尊重しあいながら、共生することのできる地域社会を築くため制定。



## 令和2年度 石川県登録要約筆記者試験(統一試験)のご案内

- 日 時 : 令和3年2月21日(日) 午後1時から午後3時半
- 会 場 : 石川県社会福祉会館(石川県金沢市本多町3-1-10)
- 申込方法 : 期日までに所定の受験申込書に必要書類と受験料を添えてご持参ください。詳細は試験実施要項をご参照ください。試験実施要項・受験申込書は、<http://www.deaf-ishikawa.or.jp/> よりダウンロードしてください。
- 受験資格 : 下記のいずれかに該当する者
  - ①要約筆記者養成講座(後期)修了者
  - ②補習講習を受けた現任要約筆記奉仕員および同等の知識と技術を有する者
- 試験内容 : 要約筆記者養成カリキュラムの必修科目の範囲での筆記試験、及び実技試験
- 受 験 料 : 手書き5,500円、パソコン5,800円、両方を受験8,400円
- 申込期間 : 令和2年12月1日(月)~12月19日(金) 17:30(郵送不可)
- 問い合わせ : 社会福祉法人石川県聴覚障害者協会

石川県要約筆記者登録試験運営委員会事務局

〒920-0964 石川県金沢市本多町3-1-10 石川県社会福祉会館内

FAX : 076-261-3021

TEL : 076-264-8615

# 令和2年度 各種養成講座閉講式

## 盲ろう者向け通訳・介助員養成講習会【10月31日(土)】

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、例年よりスタートが遅れました。毎回の受講時も体温測定やアルコール消毒など感染症対策をしっかりと行ったうえで進めていきました。結果、昨年度の補講の方も含め11名の方が無事修了しました。今後は盲ろう通訳・介助員として登録し、盲ろう者の情報保障や移動時の介助を担っていただくこととなります。

来年度も開催予定です。きこえる・きこえない関係なく通訳・介助員に興味のある方は、盲ろう者の社会参加のためにも是非受講いただきたいと思います。たくさんのお申込みお待ちしております。



## 手話通訳者養成講座【通訳Ⅲ】 【11月7日(土)】

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、例年通り4月から開講することが出来ず、7月から短期集中の講座となりましたが、受講生同士励まし合い、無事6名が3年間の通訳者養成課程を修了されました。

コロナ禍の中、【通訳実習】として現場を経験することができない受講生に向け、模擬通訳の実習を行うなど、改めて聞こえない人の情報保障について考える講座となりました。

南理事長からは、受講生たちに向け『新型コロナウイルスで社会が激動する中、ろう者にとっての大事な情報保障の担い手である手話通訳者が減少していることをとても危惧している。今日の気持ちを忘れず、これからも聞こえない人と一緒に活動が続けながら手話通訳者として育って欲しい』と言葉が贈られました。



## 要約筆記者養成講座【後期課程】【11月21日(土)】

県社会福祉会館にて「試験対策」を受講後に閉講式を行い、パソコンコース7名が修了しました。後期課程修了者には、毎年2月に実施される県登録要約筆記者試験(全国統一試験)の受験資格が付与されます。

修了式では藤平施設長が、これまでの学習の成果を生かして試験に臨んでほしいと期待を込めて挨拶を述べました。

受講生の皆さん、おつかれさまでした。そして来年2月に実施される全国統一試験を受験していただき、登録要約筆記者を目指してください。





☆やなぎだハウス  
キャラクター☆  
けやきちゃん

## 大人気 YouTuber、現れる!?



10月22日(木)、やなぎだハウスに、大人気 YouTuber の‘ラファエル’  
…いや、デフ・ラファエル(略して、デファエル)が登場!! 利用者の中  
には、その人物や YouTube のことを初めて聞いたという方もいました。  
YouTube 映像を流しながら説明すると、利用者にとって新鮮に映ったのか、  
とても興味津々の様子でした。その後、「箱の中の物を当てろ!」ゲームを  
しました。今回は、けん玉や竹とんぼなど、中のものが簡単すぎたのか簡単に  
当てられまくり…(笑) 次回は、もっと難しくしようかなあ…(デファエル)

## サツマイモを寄付させていただきました



ありがとう  
ございます



←栽培した、  
サツマイモ

9月28日(月)、鳳柳寮(能登高校の寮)様へ、やなぎだハウスで  
栽培した‘サツマイモ’を寄付させていただきました。地域の方に  
少しでも喜んでもらえると思うと、作業に気持ちが入ります(^\_^)

## 動画配信を開始しました



YouTube でも観ているような感覚で(^\_^)

やなぎだハウスは、Facebook を有効に活用  
していきたいと考え、動画発信を開始しました。  
これからも様々な動画を  
配信していきます(^\_^)

QR コードからご覧に  
なれます(\*^\_^\*)

